

ツカダプランニングマインド 2.0

平素より株式会社ツカダプランニングをご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

このたび弊社代表取締役社長東田伸彦の逝去に伴い、2026年5月5日より代表取締役社長に就任いたしました金子智則でございます。

弊社は昭和55年から、テニスを中心に、サッカー、フットサル、ゴルフ、音楽のスクールとテニスクラブ運営を通じて、すべての方と「喜び合う」企業を目指してまいりました。

創業以来受け継がれてきた「斬新な発想」と「情熱を持ったチャレンジ」というツカダプランニングマインドは、これからも変わる事のない当社の原点です。

ただ、昭和から平成を経て令和となり時代は変化しております。

皆で集まり同じことを望む社会から、個が主となり多様性が重要視されるようになりました。

私たちも、スポーツや音楽の素晴らしさを伝えるだけでなく、人と人とのコミュニケーションを大切にし、おひとりおひとりのニーズに合わせて、皆様の心が動く体験をご提供できる存在になりたいと考えております。

この考え方を表現する言葉として『包摂性』があります。

昨年12月9日、皇后陛下雅子様がお誕生日に公表された文書が心に残っています。

以下その部分を抜粋いたします。

「人々がお互いを知り、理解するよう努め、違いも認め合いながら思いやりの気持ちを持って尊重し合い、対話を大事にする、そのような寛容で包摂性のある社会であってほしいと願います。」

日々のレッスンではコーチが真摯にお客様と向き合い、フロントスタッフは笑顔と心くばりで皆様をお迎えする。

そのひとつひとつの積み重ねによって、「他とは違う」と感じていただけるようスタッフ一同これからも精進してまいります。

皆様から倍旧のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2026年5月15日
株式会社ツカダプランニング
代表取締役 社長 金子智則